



2026年7月11日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク

11,177万kW

14時、111,769 MW（10
エリア同時刻合計）

☀ 太陽光ピーク

4,274万kW

12時30分、42,736
MW（自家消費分除く）

≈ 風力ピーク

110万kW

20時30分、1,095 MW

◇ 再エネ最大需要
比

50.7%

12時30分、需要に対す
る割合

↔ 最大受電エリア

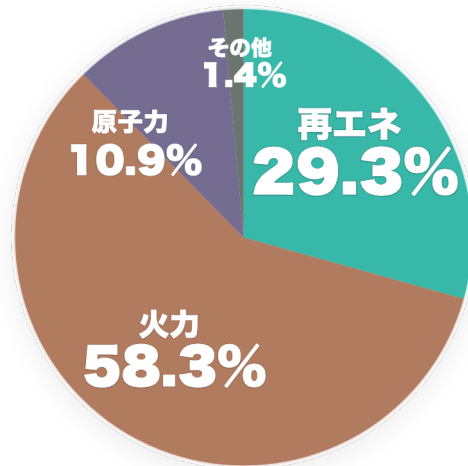
東京

99.5 GWh

↔ 最大送電エリア

東北

56.2 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 42.4%

35.1 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

50.3 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

**太陽光と夕方需要の時間
差**

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、13:30に3,793万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで42.4%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	29.3%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	691 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,356 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	50.7%	12時30分
出力抑制量	0.0 GWh	最大: 北海道
揚水・蓄電 の充電	50.3 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	42.4%	35.1	0.0	送電 8.4
東北	32.2%	84.2	0.0	送電 56.2
東京	21.0%	141	0.0	受電 99.5
中部	38.5%	115	0.0	受電 40.4
北陸	38.4%	31.0	0.0	送電 9.1
関西	21.6%	72.0	0.0	受電 48.1
中国	33.0%	61.9	0.0	送電 23.7
四国	31.2%	36.9	0.0	送電 49.0
九州	38.1%	112	0.0	送電 21.3
沖縄	6.8%	1.7	0.0	—



2026年7月11日の供給実績

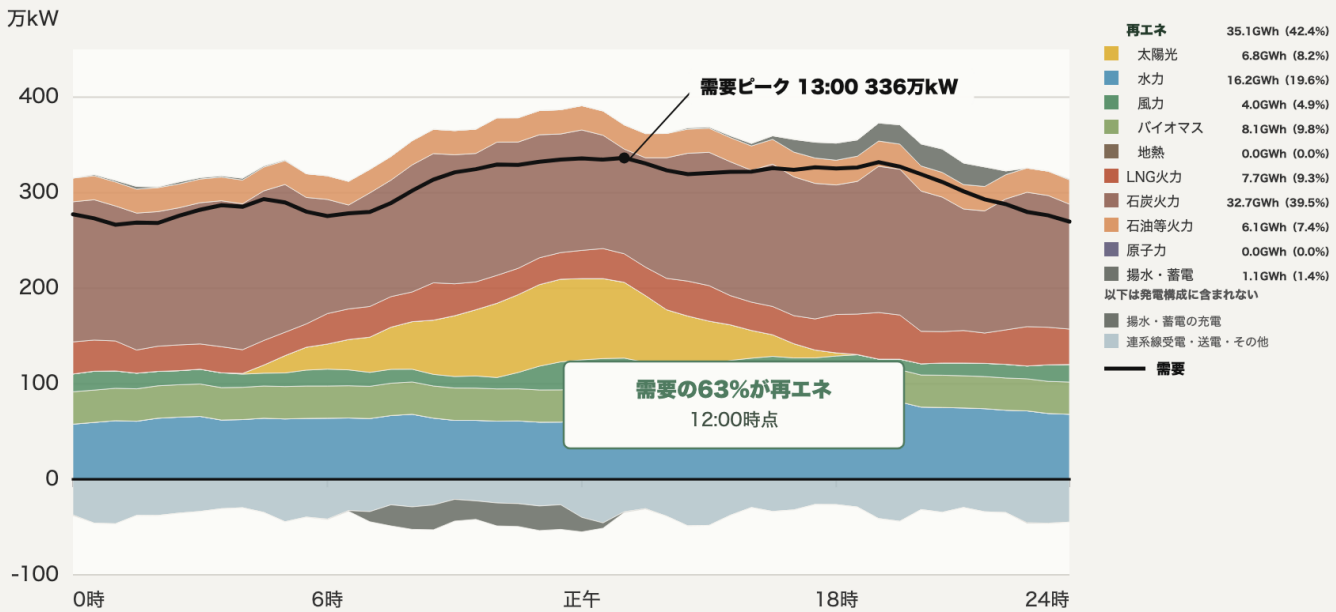
北海道エリア

再エネ

35.1GWh

(発電電力量ベース42.4%)

北海道エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

82.8GWh

需要ピーク

13:00、336万kW

連系線・その他

8.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク86万kW、風力ピーク30万kWで、時間別の再エネ最大需要比は62.8%だった。



2026年7月11日の供給実績

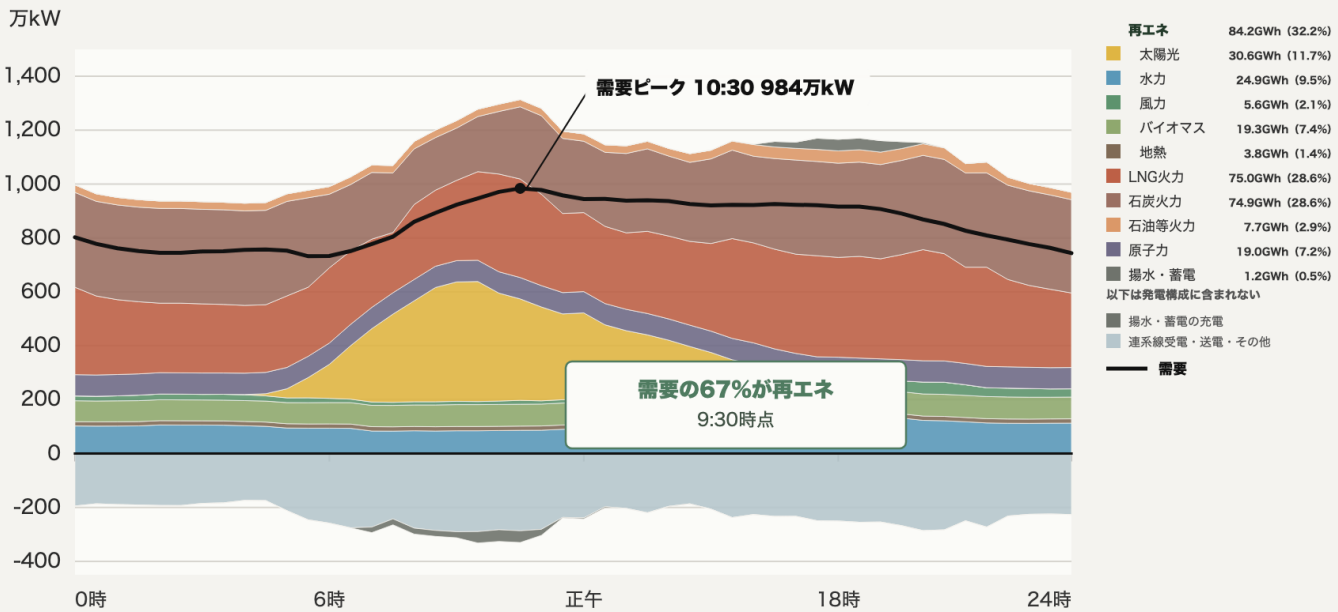
東北エリア

再エネ

84.2GWh

(発電電力量ベース32.2%)

東北エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

262.0GWh

需要ピーク

10:30、984万kW

連系線・その他

56.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東北は、太陽光ピーク445万kW、風力ピーク47万kWで、時間別の再エネ最大需要比は69.0%だった。



2026年7月11日の供給実績

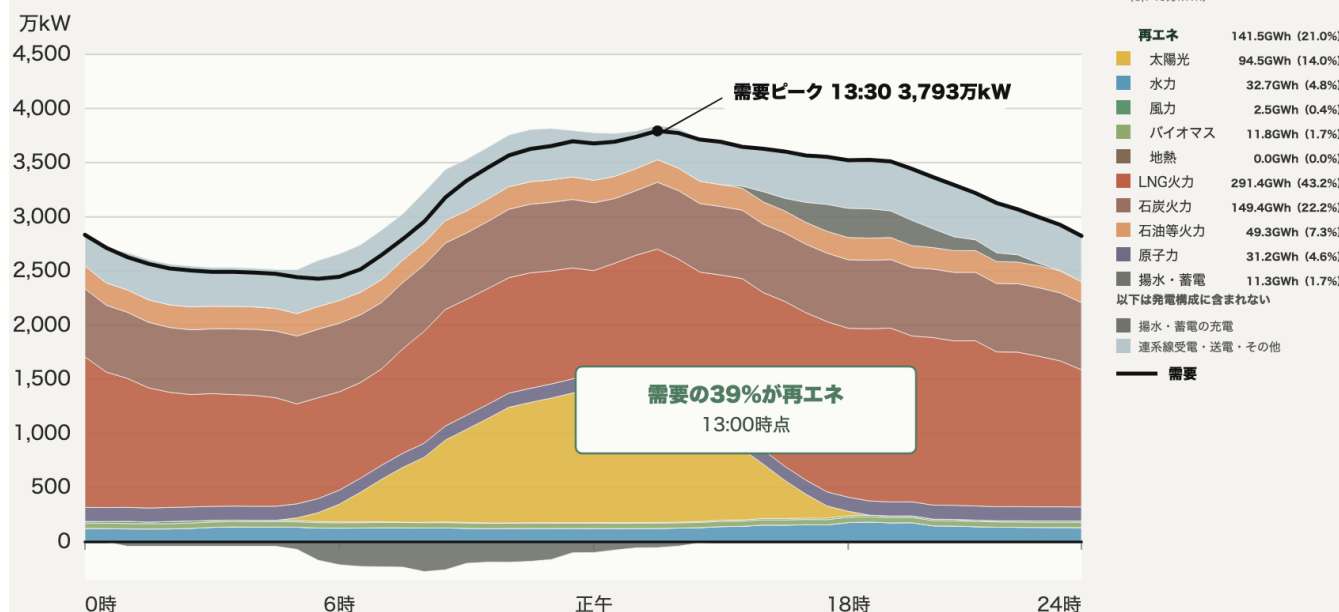
東京エリア

再エネ

141.4GWh

(発電電力量ベース21.0%)

東京エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

674.0GWh

需要ピーク

13:30、3,793万kW

連系線・その他

99.5GWhの受電

揚水・蓄電の充電

16.6GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,279万kW、風力ピーク20万kWで、時間別の再エネ最大需要比は39.1%だった。



2026年7月11日の供給実績

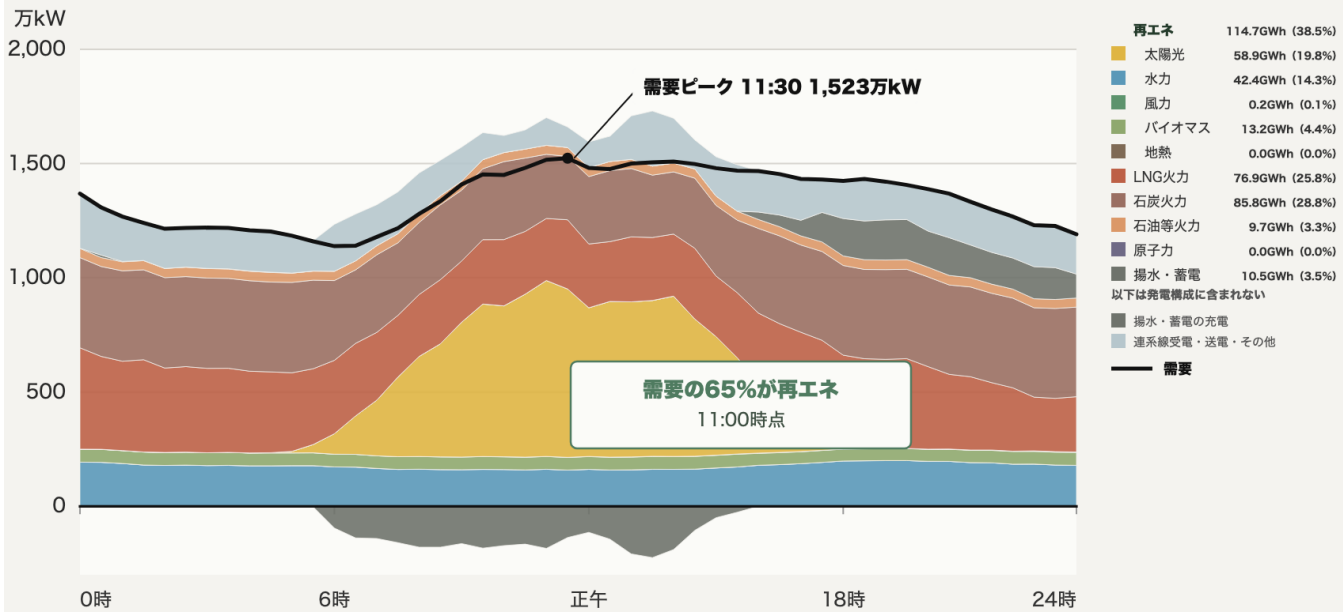
中部エリア

再エネ

114.7GWh

(発電電力量ベース38.5%)

中部エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年7月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

297.6GWh

需要ピーク

11:30、1,523万kW

連系線・その他

40.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電

14.8GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク770万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は65.2%だった。



2026年7月11日の供給実績

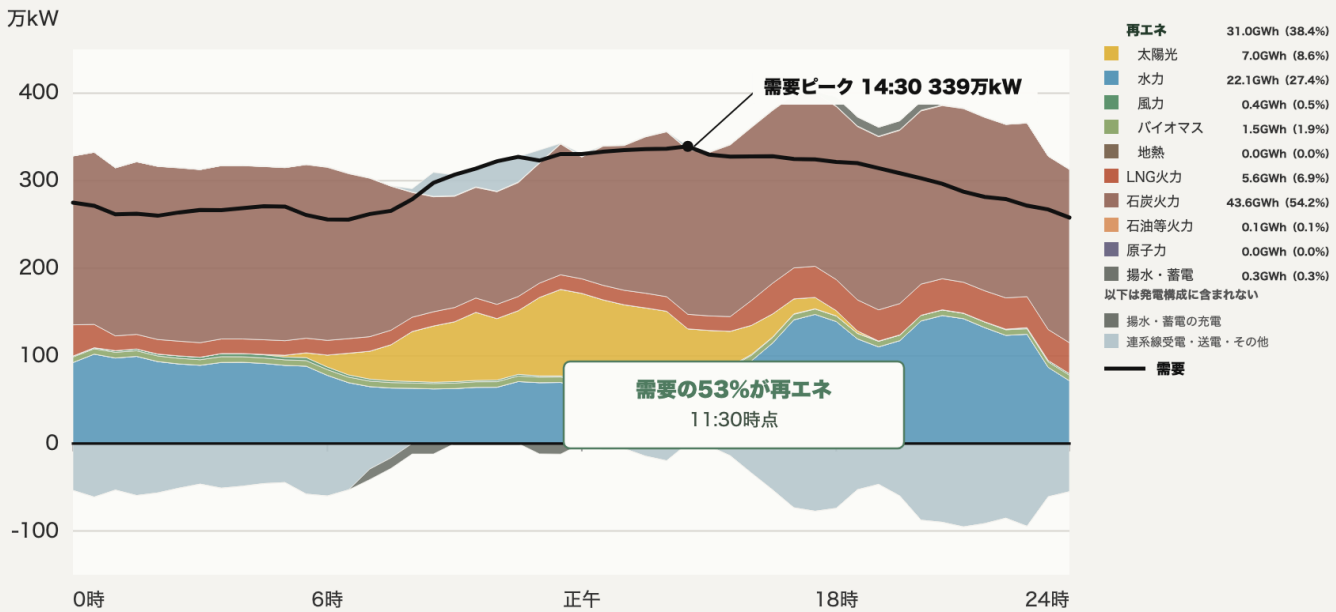
北陸エリア

再エネ

31.0GWh

(発電電力量ベース38.4%)

北陸エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

80.6GWh

需要ピーク

14:30、339万kW

連系線・その他

9.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク99万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は53.2%だった。



2026年7月11日の供給実績

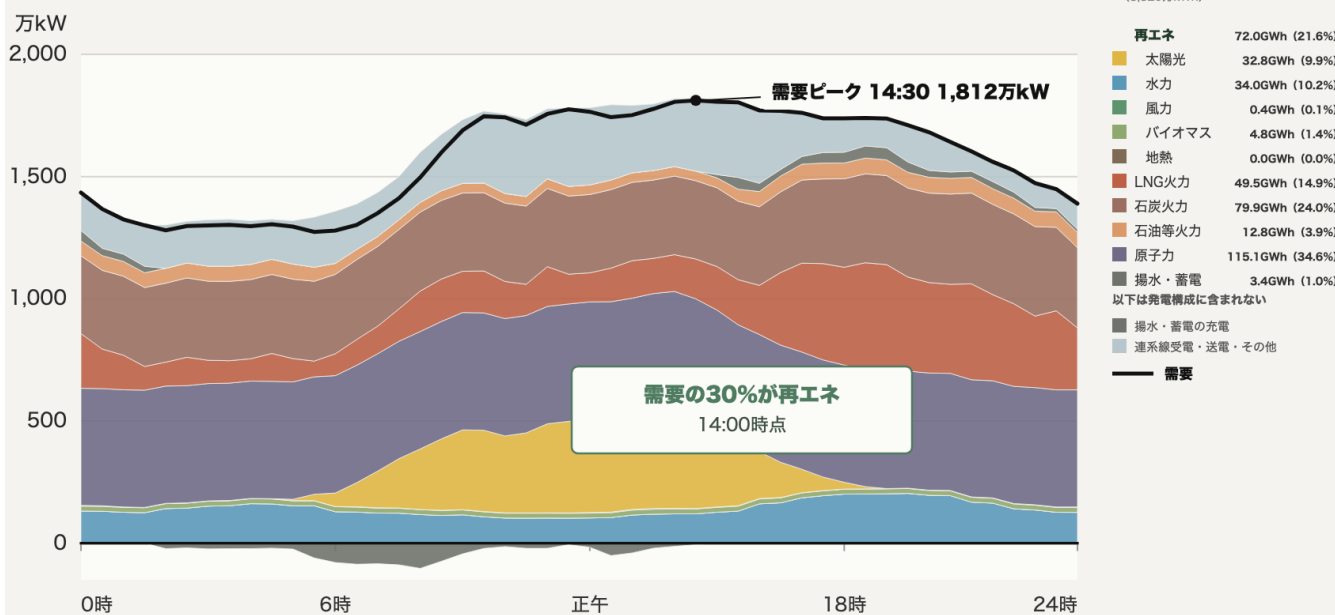
関西エリア

再エネ

72.0GWh

(発電電力量ベース21.6%)

関西エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

332.9GWh

需要ピーク

14:30、1,812万kW

連系線・その他

48.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電

5.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク407万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は30.5%だった。



2026年7月11日の供給実績

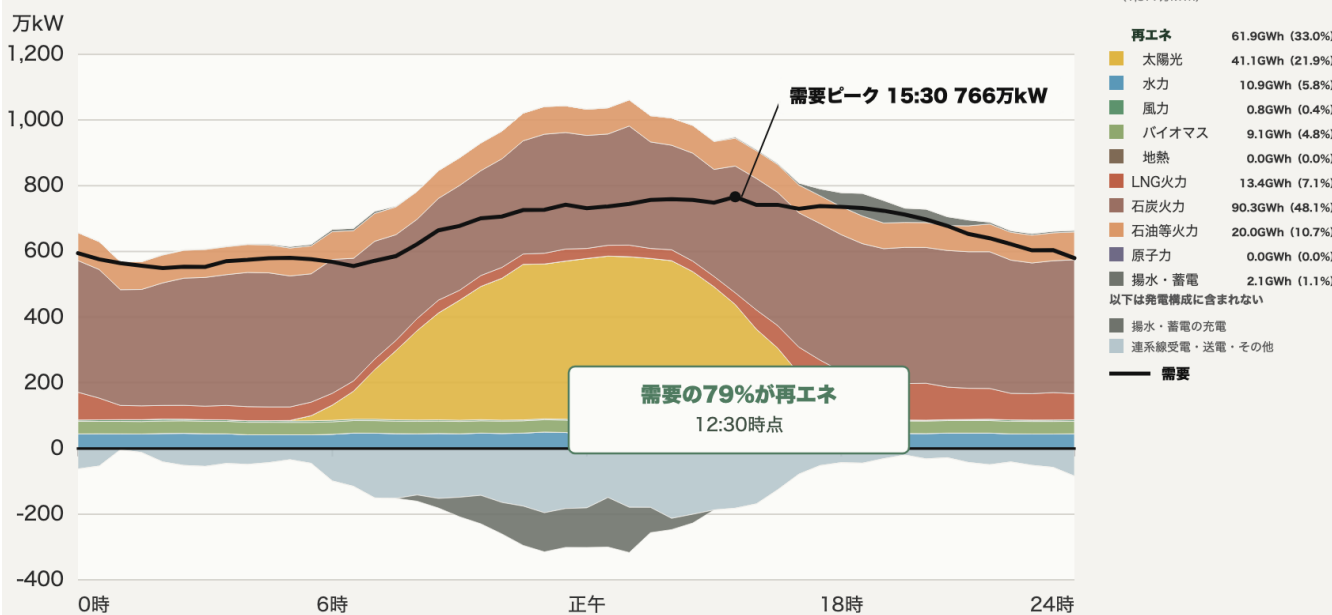
中国エリア

再エネ

61.9GWh

(発電電力量ベース33.0%)

中国エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

187.7GWh

需要ピーク

15:30、766万kW

連系線・その他

23.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電

6.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク501万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.5%だった。



2026年7月11日の供給実績

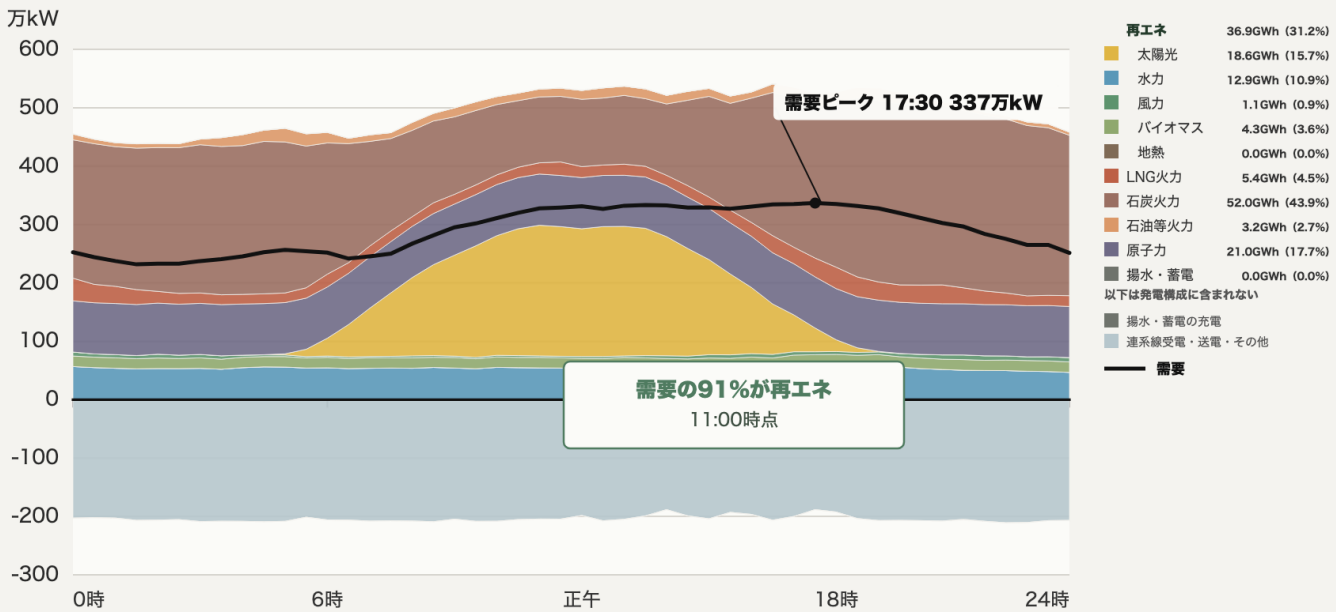
四国エリア

再エネ

36.9GWh

(発電電力量ベース31.2%)

四国エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

118.5GWh

需要ピーク

17:30、337万kW

連系線・その他

49.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク224万kW、風力ピーク8万kWで、時間別の再エネ最大需要比は91.5%だった。



2026年7月11日の供給実績

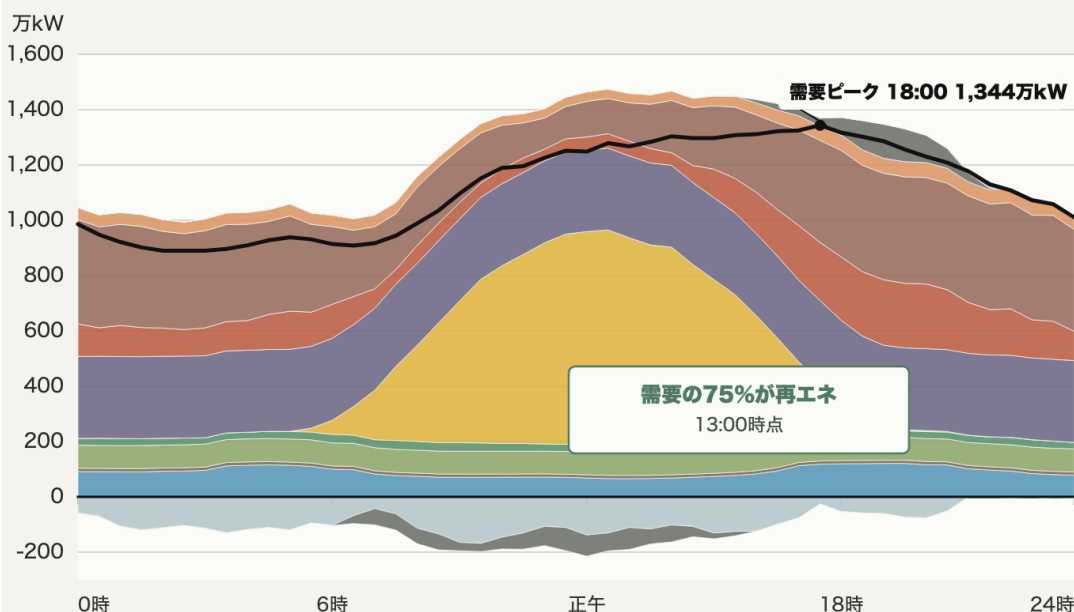
九州エリア

再エネ

112.1GWh

(発電電力量ベース38.1%)

九州エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

294.3GWh

需要ピーク

18:00、1,344万kW

連系線・その他

21.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電

4.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク779万kW、風力ピーク32万kWで、時間別の再エネ最大需要比は76.8%だった。



2026年7月11日の供給実績

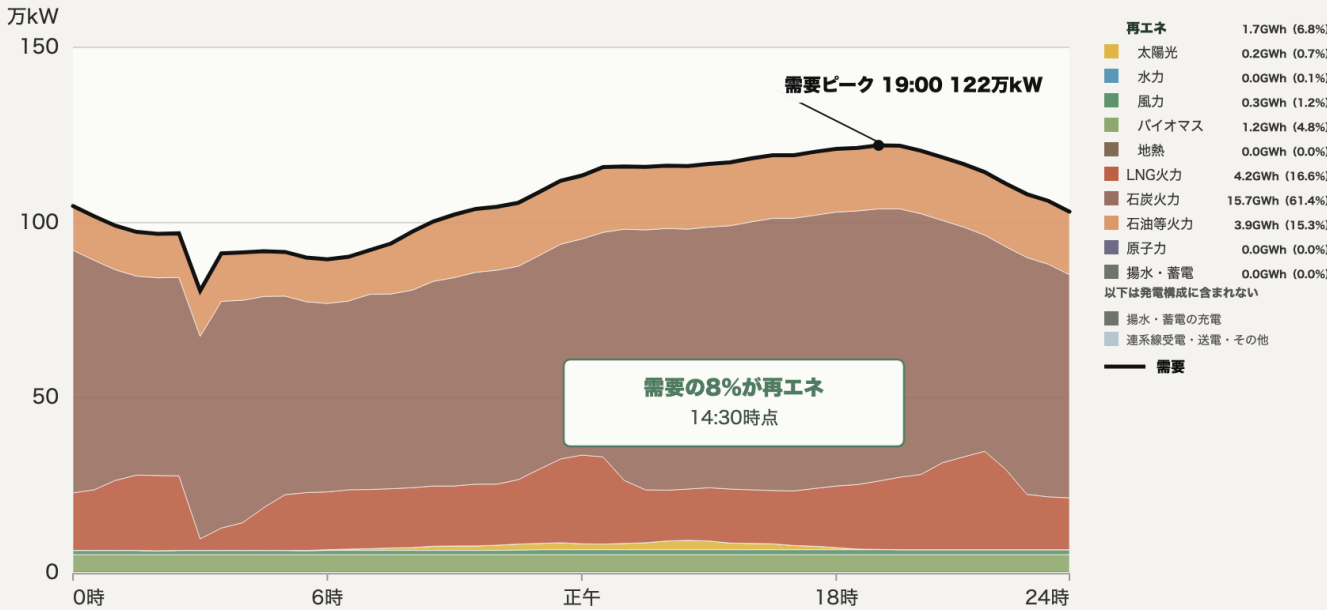
沖縄エリア

再エネ

1.8GWh

(発電電力量ベース6.8%)

沖縄エリア 2026年7月11日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年7月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

25.6GWh

需要ピーク

19:00、122万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク3万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は8.0%だった。